

類似施設における駐車場の状況と先進的な取組事例（滋賀ダイハツアリーナ）について

駐車場事例	立地環境を問わず「無料」			中心部は「有料」もある			他県近時整備			立地環境を問わず「有料」が基本		
	県内市町村	施設名	台数	料金	施設名	台数	料金	施設名	台数	料金	施設名	台数
県内市町村		CNAアリーナ★あきた (秋田市)	382台	無料	北海道・東北	マエダアリーナ (青森県/郊外)	約400台※	無料	他県近時整備	松江市総合体育館 (松江市/中心部)	401台	有料
		ナイスアリーナ (由利本荘市)	1,000台	無料		カメイアリーナ (仙台市/中心部)	101台	有料		照葉積水ハウスアリーナ (福岡市/埋立地)	500台	有料
(補足) 他の施設も含め、100~300台規模が多い				※公園全体の駐車台数は2,169台				(補足) その他、通常時と興行時で駐車料金を変更する施設もある				

- 滋賀ダイハツアリーナ**
- 滋賀県が大津市郊外にPFIで整備し、昨年12月に開館した体育館で、BI「滋賀レイクス」のホームアリーナ
 - 公共交通・パークアンドライド・駐車場を組み合わせた総合的な交通対策を講じることで、スムーズな輸送を実現

